

市民共創でやさしいまちづくり ～誰もが安心してお出掛けできるまちへ～

やさしい
まちづくり
VOL.10

問い合わせ 市民協働課 ☎24・8217

市では、誰もが暮らしやすく訪れやすいまちを目指して「やさしいまちづくり」を進めています。この取り組みの一つとして、安心して買い物や食事などに出掛けることができるよう、店舗などのトイレや駐車場の改修を推進しています。

取り組み事例【エムラインマーケット】(東町)

飲食店「エムラインマーケット」には、車いす利用者や小さいお子さん連れの人、お年寄り、外国人など様々なお客様が来店します。こうした多種多様なお客様のニーズに応えるため、市の補助金を活用して先月トイレを改修しました。改修の際には、車いすをご利用しているお客様の意見を参考に、手すりの位置やトイレの向きを確認するなど、みんなにやさしいトイレになるよう心掛けました。



▲改修するトイレについて話し合う様子

車いす利用者がお店を選ぶ際に気にするのは、広めのトイレの有無や入り口の段差の高さなどです。エムラインマーケットでは、入り口の階段の上り下りの際には従業員が補助することでバリアを無くしています。



▲左からエムラインマーケットオーナー牛山由美子さん、常連客の大山厚子さん

「やさしいまちづくり」に関するご意見募集

市では、今後も市民共創で「やさしいまちづくり」を推進していきます。こんなことをしたら「やさしいまち」になるといったご意見があればぜひお寄せください。

応募方法 住所、氏名、電話番号、ご意見を記入の上、市民協働課へ持参、郵送、FAXまたはメールで提出してください。

応募先 〒923-8650 小馬出町91 市民協働課
☎23・6404 kyoudou@city.komatsu.lg.jp

【ご意見例】

- ・街灯を増やして安全なまちに
- ・お花いっぱいのにまに

活用しよう!

トイレ・駐車場改修補助制度

4月1日
受付開始

日常的に不特定多数の人が利用する民間施設などを対象に、トイレや駐車場の改修に要する費用の一部を助成します。

◆トイレ等整備事業補助金

補助対象 和便器から洋便器への切り替えなど
補助額 対象経費の3分の2以内(上限40万円)

◆駐車スペース整備事業補助金

補助対象 いしかわ支え合い駐車場制度に対応するための整備(線引きや看板設置など)
補助額 対象経費の2分の1以内(上限10万円)



まちなかインフォメーション

市内には、施設や店舗ごとにあるいろいろなサービス(トイレ利用可、Wi-Fiありなど)を提供するまちなかインフォメーションスポットがあります。右記のマークを見つけたら、お気軽にお立ち寄りください。



和田市長に ヨヨが聞きたい!

今月のテーマ

春の小松は魅力満載!



こまつちゃん●やわらかな春風を感じる季節となりましたね。

和田市長●4月に入り、市内の桜もそろそろ見頃を迎えます。桜の名所の一つである木場潟公園では、先月西園地において、全国植樹祭の開催を記念して、一本桜の植樹が行われました。この桜は「紅華」と呼ばれる品種で、大輪、八重咲きの濃紅色をしています。数年後にはこの桜色が白山眺望に彩りを添え、新たな名所となることを願っています。

5月8日には全国植樹祭メモリアル「スマイル木場潟2016」を開催します。楽しいイベントを通して自

然に触れ、木場潟の魅力と環境の大切さを感じるきっかけになればと思います。

こまつちゃん●ほかにイベントが盛りだくさんですね。

和田市長●今年は曳山250年本祭の年です。小松の春を彩る催しといえば、子供歌舞伎を思い浮かべますが、本祭の今年は1年を通して歌舞伎の魅力を感じられる企画を用意しました。

そしてこの節目の年に「歌舞伎のまち・小松」が、いしかわ歴史遺産第一弾に認定されたことは大変光栄なことです。JR小松駅前では華やかな花曳山が4月下旬から登場します。この春は、美しい花と文化に触れることができる駅前の会場へ皆さんおそろいでお出掛けしましょう。

今月号の裏表紙は、年間の主要イベントが一目で分かるカレンダーになっています。楽しい催しが目白押しですので、1年のお出掛け計画を立てる際にぜひご活用ください。

白山開山 1300年記念

白山眺望大賞が決定しました

昨年3月から霊峰白山の眺望を捉えた写真・絵画を募集したところ、450作品の応募がありました。その中から、写真部門16賞、絵画部門12賞が決まりましたので、各部門の上位3作品を紹介します。

問い合わせ

まちデザイン第1課 ☎24・8100

【写真部門】金賞



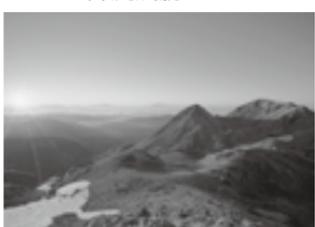
「一番美しい時間にて」
吉田恭章さん

銀賞



「朝焼け」
井尻茂勝さん

銅賞



「夜明け」
小西裕一さん

【絵画部門】金賞



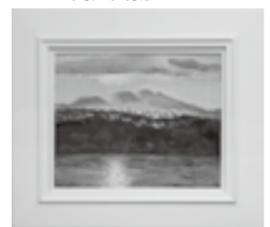
「聖山を眺めて望む」
辰川弥生さん

銀賞



「五月の暁 水鏡」
鵜川靖彦さん

銅賞



「霊峰朝煌」
北村旦さん

【選考・講評】



織作峰子さん
(写真家)

写真部門では、マジックアワー(美しい瞬間)を逃さず捉えた夢の世界へいざなう写真が多く、被写体をバランス良く配置した良い作品ばかりでした。絵画部門では、見たままの情景に作者の感性を細部まで描いた繊細なタッチの作品が多く、油絵を水彩画風にアレンジした技術の高いものもありました。

受賞作品展 とき 4月4日(月)～15日(金)

ところ 市役所エントランスホール